

第100回日耳鼻千葉県地方部会 学術講演会web開催のお知らせ

下記の如く地方部会学術講演会を開催します。今回はweb開催となりますので、添付の注意事項をお読みいただき、奮ってご参加いただけますようお願い申し上げます。

なお、各種委員会は会場での開催はございません。

**【注意】 事前参加申込（演者、座長含む）が必須です。
演者、座長以外の会場参加はできません。**

日 時 令和4年7月17日（日）

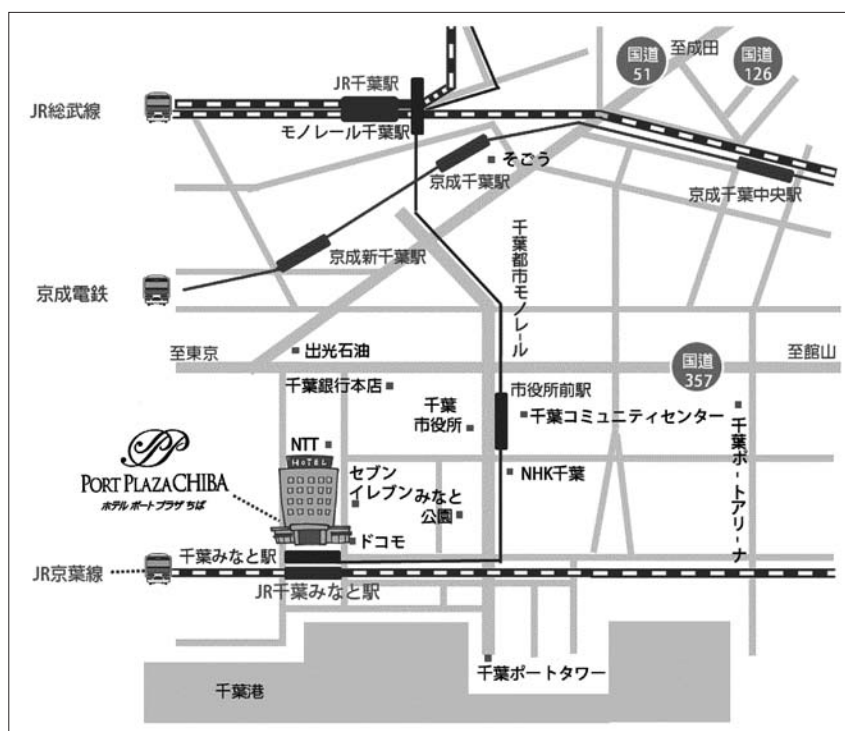
11:45～17:00

講演および ホテルポートプラザちば2F 「ロイヤルI」

配信会場 千葉市中央区千葉港8-5

TEL. 043-247-7211

JR京葉線 千葉みなと駅 徒歩1分



日耳鼻千葉県地方部会

共催 千葉県耳鼻咽喉科医会
杏林製薬株式会社

学術講演会プログラム

会長挨拶 11:45~11:54

第Ⅰ群 11:54~12:42 座長：三枝英人（東京女子医科大学八千代医療センター）

1. 診断に苦慮した喉頭悪性リンパ腫症例
○佐山裕斗、小島雅貴、伊藤伸、肥後隆三郎（順天堂大学医学部附属浦安病院）
2. 輪状軟骨原発の喉頭軟骨肉腫の一例
○土田敬介、水成陽介、水上準也、宮澤渉、大谷晃嗣、森下幸太郎、中山潤、
弦本惟郎、高石慎也、結束寿、小林俊樹（東京慈恵会医科大学附属柏病院）
3. 在宅での気管内吸引の現状
○津田豪太 1)、 2)、 高島寿美恵 1)、 2)、 仲宗根和究 1)、 2)
1) 聖隷佐倉市民病院
2) 同、摂食嚥下センター
4. 嚥下能改善術後も病勢に伴い進行した高齢者の封入体筋炎による嚥下障害の対応
○三枝英人、門園修、前田恭世、伊藤裕之、小林伸枝
（東京女子医科大学附属八千代医療センター）

第Ⅱ群 12:42~13:30 座長：野口佳裕（国際医療福祉大学成田病院）

5. 外耳道に進展した鼓膜内真珠腫の一例
○福井淳平、福本一郎、松葉義大、武山雄貴、宮田卓、佐永田健太、栗田惇也、
米田理葉、新井智之、木下崇、鈴木猛司、花澤豊行（千葉大学医学部附属病院）
6. 当院におけるトラフェルミンを用いた鼓膜再生治療の状況
○吉川直子、久満美奈子、大塚雄一郎、嶋田耿子（千葉市立海浜病院）
7. 当科における一側性難聴に対する対応 - 軟骨伝導補聴器とクロス補聴器 -
○外池百合恵、有本友季子、仲野敦子（千葉県こども病院）
8. 当科における鼓室形成術Ⅲ・Ⅳ型伝音再建の聴力改善成績
- 成績向上への取り組みを交えて -
○根本俊光、松島可奈、三田恭義、茂木愛、関能彩圭（成田赤十字病院）、
大塚雄一郎（千葉市立海浜病院）

第Ⅲ群 13:30~14:18 座長：飯村慈朗（東京歯科大学市川総合病院）

9. 小児・若年者の鼻骨骨折における超音波検査の有用性と限界
○大塚雄一郎、吉川直子、久満美奈子、嶋田耿子（千葉市立海浜病院）

10. 鼻科手術における新しい充填材について
○岡村彩加、中澤圭史、佐久間信行、田中大貴、飯村慈朗
(東京歯科大学市川総合病院)
11. 好酸球性鼻副鼻腔炎におけるデュピルマブ投与の現状
○太田康 1)、松澤康雄 2)、鈴木光也 1)
1) 東邦大学医学部耳鼻咽喉科学講座 (佐倉)
2) 東邦大学医療センター佐倉病院、呼吸器内科
12. 当院における嗅覚刺激療法の検討
○金井健吾、岡愛子、北村寛志、上斗米愛実、渡部佳弘、今西順久、野口佳裕、
岡野光博 (国際医療福祉大学成田病院)

第IV群 14:18~15:06

座長: 根本俊光 (成田赤十字病院)

13. 耳下腺手術中に生じた洞停止の一例
○武山雄貴、河田佐和子、砂金美紀、枝川久美子、高橋直樹 (君津中央病院)
14. 下咽頭癌肺転移後に複数の化学療法を施行した一例
○伊藤江里奈、大戸弘人、川崎健史、福田伸樹、小林麻里 (旭中央病院)
15. 診断に苦慮した鼻中隔腫瘍症例の検討
○岸野愛子、米倉修二、福本一郎、山崎一樹、飯沼智久、三田恭義、新見理恵、
森昂生、白石健悟、花澤豊行 (千葉大学医学部附属病院)
16. シリンジ吸引牽引 (SAT) 法を用いて皮膚小切開で摘出した巨大頸部脂肪腫の一例
○川崎健史、大戸弘人、伊藤江里奈、福田伸樹、小林麻里 (旭中央病院)

製品情報提供 (15:06~15:20)

1. 教育講演 (15:20~16:00) 座長: 鈴木雅明 (帝京大学ちば総合医療センター)
演題名: 「副鼻腔炎をはじめとする一側性鼻・副鼻腔病変のマネージメント」
演 者: 伊藤伸先生 (順天堂大学医学部附属浦安病院)
2. 特別講演 (16:00~17:00) 【耳鼻咽喉科 領域講習】
座長: 花澤豊行 (千葉大学医学部附属病院)
演題名: 「耳科・神経耳科手術の現在・過去・未来」
演 者: 土井勝美先生 (近畿大学病院)

《演者の先生方へのご案内》

◎一般演題の口演時間は7分、討論時間は5分です。動画及び音声の使用は可能です。

◎会場から配信用のパソコンをもちいてZoomの共有画面により配信します。

ご発表用のパワーポイントファイルをUSBに保存して持参してください。

動画及び音声使用の方は、ご自身のPCもあわせてお持ちください。

◎講演抄録（演題名、演者、共同演者名を入れて300字以内）を事前にご提出ください。

◎演者の先生方はご自身の利益相反の開示をお願いいたします。

詳しくは日本耳鼻咽喉科学会HPの利益相反委員会の指針・細則をご参照ください。

◎非会員の方で演者あるいは共同演者（抄録に名前を掲載希望する方）の方は別途、当日会員登録費（4,000円）が必要となります。

《質疑応答の方法のご案内》

1) 学会当日、一般の参加者はマイクとビデオは使用できず、質問はQ&Aに文章で入力していただく形式をとります。マイクとビデオをもちいて質疑応答をされたい方は予めそのように設定させていただきますので、6月20日までに事務局までメールにてお申し込みください（このようにマイク、ビデオを使用できる方をパネリストと称します）。地方部会でよく質問や発言をされる方は、パネリストとして登録される事をお勧めいたします。

2) 予めパネリストとして登録されている方は、機器をミュートに設定して視聴してください。質問をする場合には、座長の指名がありましたらミュートを解除して質問してください。

3) パネリストでない方は、Q & Aに文章を入力して質問してください。質問の数によっては、すべての質問を取り上げる事ができない場合があることを、ご了承ください。

6月27日（予定）に差し上げる予定のZoomからの参加リンクのご案内のメールや、その後のリマインダーメールなどに最新の説明へのリンクをご案内させていただく予定です。

4) 演者と座長には会場のマイクをもちいて質疑応答をしていただき、映像を配信します。

日耳鼻千葉県地方部会事務局（担当：武なほし）

Tel&Fax：043 - 226 - 2081

E-Mail：jibi-chihokai@chiba-ori.jp

《事前参加申込について》

今回は、事前参加申込のみとなっております。参加申込期間は令和4年5月17日から6月17日の1か月間です。これを過ぎますと参加申込できませんのでご注意ください。また、当日の参加申込もできません。日耳鼻千葉県地方部会ホームページに掲載の参加申込リンクから行ってください。参加費は3,000円で、クレジットカード決済のみとなっております。